～ニューヨーク補習授業校だより～

JWSNYの爽風

令和５年(2023)
２月１８日発行

Breeze
第⑧号

校長　川﨑淳一郎



日本文化の継承と異文化理解を学ぶ！



◇補習校作文コンクール入選作品集を現在作成中です。昨年も今年もありましたが、日本へ一時帰国したときの体験談がいくつかありました。その中で日本の学校とアメリカの学校の違い、食べ物の違いなど、それぞれのよさや課題を感じた内容のものがありました。部活動やクラブチームのコーチ、先生の接し方にもそれぞれの特徴があるようです。

・日本では、うまくプレーができないと先生や保護者がきびしく叱ることが多い。
・アメリカでは、「グッドトライ」と努力を称えたり、ほめたりすることが多い。

→日本では、やる気にさせるために「気合い」、「根性」が使われて来た流れがあります。

◇補習校では、年間４３日の土曜日に授業や行事で多くの日本文化にふれる機会があります。日米を行き来している子、アメリカだけで生活する子、それぞれの感じ方はありますが、日本人として持つべき大切なものを両文化のよい所を生かして身につけていけるように学校、保護者、地域で育てていきたいと思っています。よろしくお願いいたします！

【書き初め授業】




※保護者のみなさま書き初めの段取りありがとうございました。

【もちつき大会】

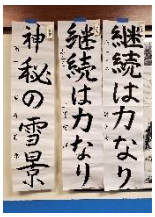
おもちつき



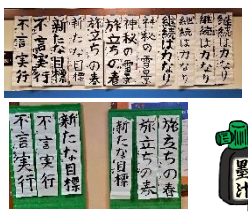


※ＬＩ校は、もちつき委員会のみなさまによる全校時間差、W校は、年中、年長の時間を分けて行いました。

＜校内書き初め展示会＞　～１月・２月各校の廊下にて掲示～











※書き初め授業で担当の先生方からていねいな説明を受け、がんばった力作です！

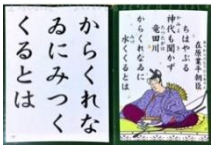
【節分行事】

節分




※保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。校長、教頭も走りました･･･

【W校中高等部百人一首大会】



※１回戦の後、獲得順グループによる２回戦へ突入！「ちはやぶる～取れてよかった。」の声がありました。

【日本文化継承～殺陣～】　～１月２８日（土）ＬＩ校講堂にて～



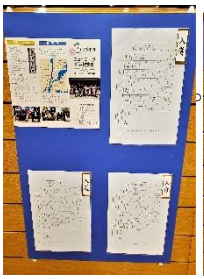
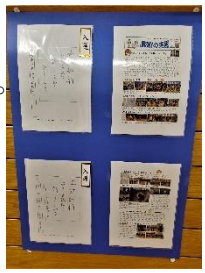




※異なる相手との違いを認め、呼吸を合わせていく大切さ、守るべき日本の伝統の所作やずっと伝えて行く難しさを教えていただきました。

LI校保護者会主催の行事で殺陣波濤流 NY の代表・香純　恭様を始めとした４人から伝統芸能について実演、スライド（刀のつくり他）、クイズ、殺陣体験等素晴らしい公演をいただきました。ありがとうございました。

【硬筆展示会】　～紀伊國屋書店にて　４５点を展示～

・硬筆コンクール入選作作品展が１月２６日～２月９日まで行われました。店長さんも家族で写真を撮る場面を見ることができたと喜んでいました。私も来店時に入選者の家族に会いお話しができました。






【ＬＩ校初等部４～６年：剣道体験】　～２月１１日（土）ジムにて～

・今回の剣道体験では、保護者の方のご協力のもと、実際に面・小手・胴打ちを見せました。竹刀・木刀、道着・袴、防具（面、小手、胴、垂れ）に触る、手ぬぐいをつける、手製新聞竹刀で防具をつけた校長と保護者に打ち込む、黙想（両手を前に組み、半眼で心を落ち着ける所作）をして先生方、友達、ジムに礼を行いました。立派な態度でした。








※ジムに入り裸足になり、くつしたを自分の靴に入れてグループごとに靴をきちんと並べることができました。
学校生活の中で、使った机を自分でもきちんと並べる、ゴミひろい等、身の回りの整理整頓の話しをしました。

【W 校のみの市・生徒会寄付活動】　～生徒会・保護者・学校の連携へ～



※W 校生徒会メンバーと担当教師から報告文書をいただく

・「私たちW校中高等部生徒会と学校の共催で、伝統的に行っている『のみの市』という活動が、海を越えて困っている人たちへの支援につながることを誇りに思います。」、「協力してくださった保護者の皆さんや先生方、児童生徒の皆さんに心から感謝します。」ここに寄付金額が確定しましたのでご報告と共に事務所にお届けします。
・日本の NPO 法人全国こども食堂支援センター「むすびえ」様に寄付金額　＄3,593.56　が多くの方の協力で送られます。